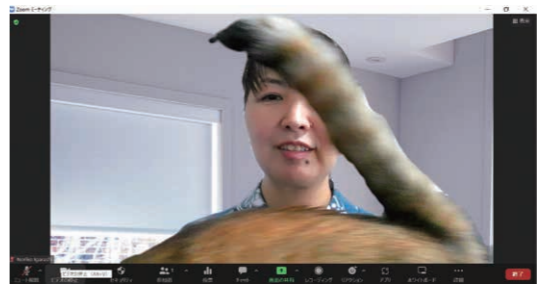


猫でつながる人の縁

猫のいる生活

日本では、2008年に15歳未満の子どもの数を、ペットの数が上回って以来、その状況が続いています。ペットというより、家族として一緒に暮らしている、いや、犬や猫を中心に人間が暮らししている、といった方がよいかもかもしれません。気がついたら話題のほとんどがペットに関するものだった、ということは、ペットを飼っている家庭にはよくあることではないでしょうか。時間やお金を惜しみなくペットに捧げ、コロナ禍で増えた自宅でのオンライン会議にペットの猫が乱入する、いわ



オンライン会議中の「ネコハラ」

ゆるネコハラに、困ったなあと言いつつもニヤニヤしているのは我が家も同じです。

でも証明されてきてもいまい。犬と違い、猫は毎朝晩散歩をするわけではないので、運動量が増えることによる健康増進効果はほとんどないかもしれません。ですが、猫との暮らしによって私のQOL(生活の質)は高く保たれていると感じています。この最高にかわいい生き物を撫でていただけでも癒されませんが、アニマルセラピーを超えた力が猫にはあると感じています。それは、人と人のつながりを作るといふ力です。

猫によって爆上げ QWL(勤労の質)

私の勤務先、新潟医療福祉大学には「ねこ部」がありま



新潟医療福祉大学 准教授
五十嵐 紀子

す。ひとつは教職員ねこ部、もうひとつが、昨年立ち上がった学生ねこ部です。教職員ねこ部を立ち上げてから約4年が経ちましたが、今や、本学の教職員の7人に1人がねこ部という知る人ぞ知る一大勢力です。一大勢力と言っても、何かの権力を発動するどころか、そこは猫モード。何もしません。何もしません、猫が好きという共通項があるだけで、私たちが無意識に背負ってしまっている常識や様々な見えない「壁」がいとも簡単に崩れ、仕事がいやしくなります。様々な考えを持ち異なる立場に立つ他人同士が同じ職場で働くというのは色々難しく、時に人間関係が壊れてしまふということもありがちです。より良いものを目指すという目的を共有して、同じ方向を向く、これはどのような職種であっても基本中の基本なのですが、職場での様々な人間関係問題は、猫を介在させるだけで解決してしまうのでは、とねこ部のゆるやかで強いつながりから日々エネルギーをもらいながら妄想しています。

人と人をつなぐ猫

地域での支え合いを推進するようなことを言いながら、自身は家と職場の往復の生活で近所づきあいはほぼ

猫との暮らしを あきらめない

皆無。地域でのつながりを作るうにもなかなかきつかけが作れないまま10年近く暮らしてしまいました。ひよんなことからある日、猫ちゃんが脱走してしまつたという、斜め向かいのお宅の方と一緒に捜索活動することに。猫を見ませんでしたか？敷地に入らせてください、などと声をかけながら近隣のお宅の裏や床下などを飼い主さんと一緒に捜索しました。似た猫を見たという情報を聞いては一緒に一喜一憂したりして、近くに住んでいるながら赤の他人同士だった私たちは、猫捜索というきっかけで一瞬で「近所さん」そして「猫友」になれました。脱走猫ちゃん、飼い主さんを大いに心配させましたが、人と人をつなげるという大きな功績を残しました。



猫捜索のチラシ

2021年11月、新潟県で初となる、猫と一緒に入居できる老人ホーム、「はあとふる あたご複合施設おきかわ」が新潟市秋葉区にオープンしました。飼い主が高齢や病気などでペットの世話ができなくなつたり、飼い主の死亡によりペットが取り残されてしまつたり、高齢者とペットの問題は、高齢化の進展とともに大きな社会問題となつていきます。その問題と向き合うために開設されたのが、おきかわです。多くのメディアに取り上げられ、注目されているのですが、問い合わせはあるものの、猫を連れての入居にはまだ至っていないとのこと。おそらく、職員さんも、老人ホームへの入居を考えていらつしやる方々も、具体的な問題への対処を含めた猫と一緒に老人ホームで暮らす



おきかわでのミーティング

イメージが持ちにくいからではないか、と考えています。おせつかいな私は、学生ねこ部を引き連れ「猫との暮らしをあきらめない」を実現するための広報活動についてお手伝いさせていただきます。なんと、学生ねこ部に猫と暮らすイメージを持っていただくようなリーフレットのセッションをお任せいただけることに。施設の中だけで完結

猫と一緒に施設に入るにあたって、心配なこと	
日常生活 トイレや犬の排泄物など、必要なものは持ち込みますか？ 施設自体が猫にとってストレスになったらどうしますか？ トラブル 他の施設利用者に猫がキライな人がいたらどうするの？	飼い主と一緒に散歩に行っていた猫が施設に入ると一緒に散歩をすることができなくなる 完全な個室がないので、お散歩はNG オプションでキャットウォークをつけたら、キャットタワーを設置 自分がなくなった時、介護に行かなくなったら、猫はどうなるの？ 猫の部屋は猫と文芸させない
猫のフードやトイレの砂などはどうしたらよいのか？ スタッフの負担を減らす 利用者が高齢や病気で、猫を飼っている人がいるのか？ 施設が猫を飼っているのか？ 猫が脱走したらどうするの？	猫は完全な個室がないので、お散歩はNG 利用者が猫を上げられなくて、猫の世話をお願いする(入居者で) 猫がものを持ちたり部屋を傷つけたりした場合はどうすればよいのか？ 猫の部屋の猫とは文芸させない

学生ねこ部ミーティングメモ



新潟医療福祉大学 教授 五十嵐 紀子

【介護のコミュニケーション よもやま日記】

<http://www.kaigogoyoukiki.net/specialist/igarashi/>

BLOG >>